



2023.5.23



校長室から

No 4

なぜ、スクール・ミッション、スクール・ポリシーが設定されたのでしょうか？

特色ある学校教育の実現のため

スクール・ミッションは、設置者（本校の場合青森県教委）が定めることになっています。弘前中央高校がどのような目標でどのような教育を行っていくかを、広く校内外に示し学校選択や、学校への理解を深めてもらうことで、より特色ある教育ができるようになるからです。

例えば、本校は、

- ・各教科等で身に付けた見方・考え方を生かす
- ・地域課題からグローバルな課題まで探究する学びを行う
- ・教科等横断的な視点を育む
- ・地域に根差した社会的・文化的活動により、高い品性を養う
- ・他者と協働しながら新たな価値を創造する人財を育成する

となっています。今まで、実は本校で行われてきた教育と何ら変わるものではありません。明確に文言として示し、本校の教育をご理解いただくことができると考えています。

ミッションを具体的な活動にするための指針がポリシー

学校の活動は、このミッションと深く結びついていくのですが、ミッションをさらに3つのポリシーに落とし込んでいます。①入学し、②学校の教育課程に沿って活動することで、③望ましい成長をし、資質能力を身につける。という3つに分けて指針が示されています。

- ① 入学生に求める資質・能力をアドミッション・ポリシーAPと言います。どんな人に入学して欲しいかを示しています。
- ② 教科・行事の配置や評価方法の方針を定めているのがカリキュラムポリシーCPです。
- ③ グラデュエーション・ポリシーGPがポリシーの土台です。本校の活動を通じて、卒業までにどんな力をつけることを目的にしているかをあらかじめ明確にすることで、生徒達は、自分の目標を設定し、成長することができます。

①～③のポリシーも、実は今までの教育と大きな変更はありません。生徒自身はこれまでも、どのような力を身につけていくかを意識して高校生活を過ごしてきました。しかし、地域の方々や、保護者の方、本校にまだ通っていない未来の中央高校生にも、本校での教育を広く理解していただくことが、本校の発展のためにも必要なのだと考えています。

（文責 齋藤 郁子）